

sangetsu 電動カーテンレール

DR1010

取扱説明書 / 設置手順書

このたびは、**sangetsu** 電動カーテンレールDR1010をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品はリモコンからの電波を受信して作動する電子機器です。お取付け前に本書をよくお読みのうえ、正しく取付けて安全にご使用ください。また、お読みになった後も大切に保管し、必要なときにお読みください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書はお客様が本製品を適切にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。必ずお客様にお渡しください。

もくじ

安全上のご注意（必ずお守りください）.....	2	開き位置と閉じ位置の設定.....	15
各部の名称.....	3	自動設定・手動設定・位置設定の解除.....	15
梱包内容を確認する.....	4	速度調節.....	16
梱包内容について.....	5	取扱い上の注意事項.....	17
設置手順.....	8	主な仕様.....	17
リモコンの操作方法.....	12	困ったときは Q&A.....	18
リモコン電池の交換方法.....	12	メンテナンスシール.....	巻末
手引きによるカーテンの開閉.....	13	事業所一覧.....	巻末
リモコンの設定方法.....	14		

1. 安全上のご注意 〈必ずお守りください〉

本製品を安全に設置していただくために、また、お使いになるお客様や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するために、ご使用前に必ず本書をよくお読みになり記載事項を守り正しく設置してください。本書の記載事項や注意書き等の指示に反する誤った取付けやご使用方法により生じた故障・トラブルは、弊社の保証対象には含まれませんので予めご了承いただきますよう、お願いいたします。

警告

この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または重症を負う恐れがある内容を示しています。



本製品を取付け使用する場合は、必ず弊社の指示に従ってください。

- ・誤った方法での取付け、ご使用はけがや故障の原因になります。



一次側電源の配線工事が必要な場合は、関連する法令や規定に従って有資格者が行ってください。

- ・無資格工事は法律違反です。



電源プラグは根元まで挿し込んでください。

- ・押し込みが不完全な場合、感電や発熱による火災の原因になります。



電源プラグのほこりなどは定期的に取り除いてください。

- ・プラグにほこりがたまり火災の原因になります。



電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って抜いてください。

- ・コードを引っ張ると、コードが破損して火災、感電の原因になります。



長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- ・プラグ部分にほこりなどがたまり火災の原因になります。



モーターユニットに発熱、異音、異臭などの異常がある場合は電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に連絡してください。

- ・火災やけがの原因になります。



取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は、必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

- ・事故や故障の原因になります。



本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

- ・事故や故障の原因になります。



風呂場など、水気や湿気が多い場所や暖房器具のそば、ほこりの多い場所に設置しないでください。

- ・感電の恐れ、または故障の原因になります。



モーターユニットや電源プラグに水をかけたり濡れた手で触れたりしない。

- ・感電の恐れ、または故障の原因になります。



電源コード、電源プラグを破損するようなことはしないでください。

- ・感電の恐れ、または故障の原因になります。



指定以外の電圧で使用しないでください。

- ・指定された電源電圧以外の電圧で使用する、火災の原因になります。
- ・感電、けがや故障の原因になります。



雷の時は電源コードに触らないでください。

- ・場合によっては感電や故障の原因になります。



レールやモーターユニットの分解、改造は絶対に行わないでください。

- ・発火や感電、故障の原因になります。
- ⇒点検や修理は販売店へご依頼ください。



火気を近づけないでください。

- ・変形や火災の原因になります。



付属のブラケット取付けネジは木部用です。

- ・木部以外には使用しないでください。
- ・事故や故障の原因になります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり物的損害が発生したりする恐れがある内容を示しています。



本製品を小さなお子様を使用する場合は、本製品の取扱い方法を理解した大人の監督のもとで行ってください。

- ・事故や故障の原因になります。



昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

- ・事故や故障の原因になります。



製品は、水平に取付けてください。

- ・事故や故障の原因になります。



動作中に電源プラグを抜かないでください。

- ・誤動作、故障の原因になります。



衝撃を与えないでください。

- ・故障の原因になります。



強風の時は、必ず窓を閉めるか幕体をたたみ上げた状態にしてください。

- ・故障の原因になります。

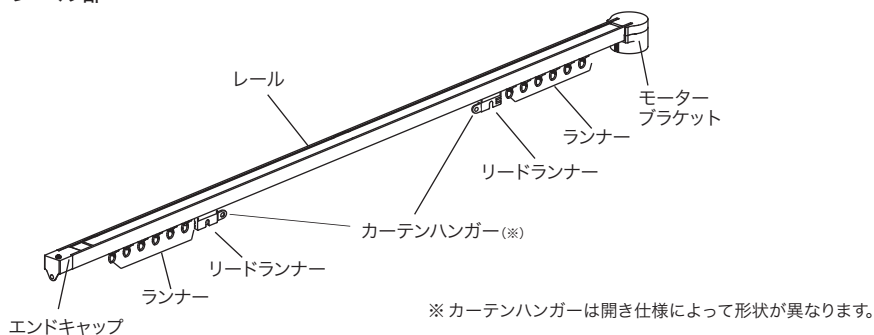


本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。

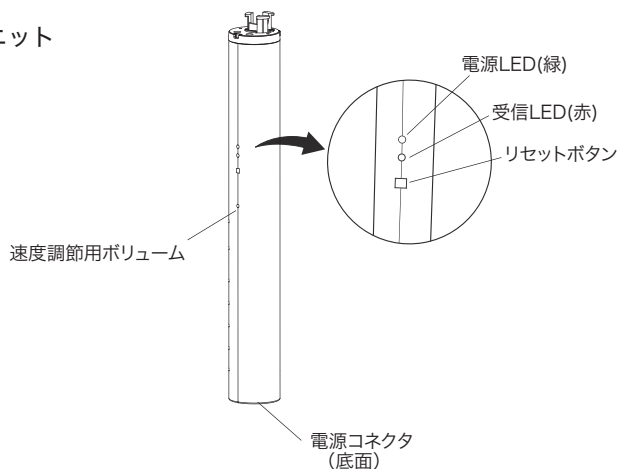
- ・故障の原因になります。

2. 各部の名称

■ レール部



■ モーターユニット

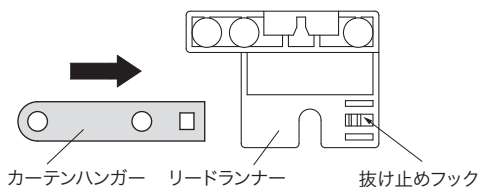


リードランナーとカーテンハンガーについて

- 1 リードランナーにカーテンハンガーを挿し込み、奥に突き当たるまで押します。

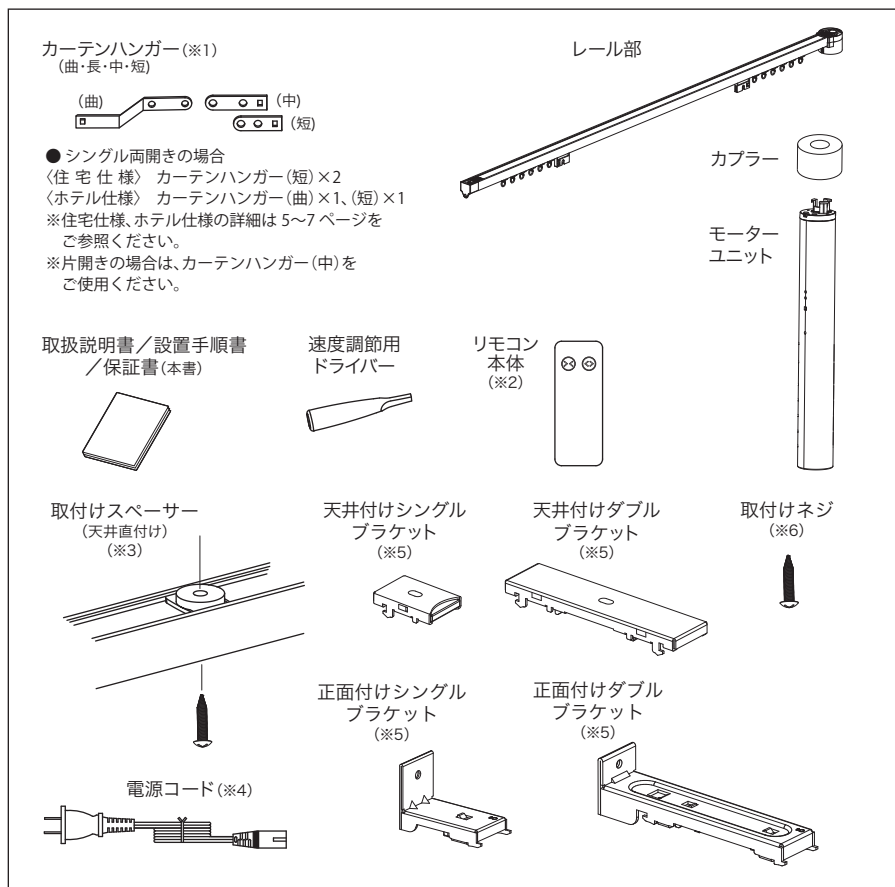
※カーテンハンガーの取付け位置は5～7ページをご参照ください。

- 2 『抜け止めフック』が四角い穴に掛かったことを確認してください。



3. 梱包内容を確認する

設置前に梱包内容をご確認ください。部品の個数は5～6ページの「仕様別部品個数表」をご確認ください。梱包内容に不足・破損などがあった場合は、ご使用にならずお買い求めの販売店までお問い合わせください。



- ※1 カーテンハンガーは開き仕様によって梱包内容が異なります。
- ※2 ボタン電池はリモコン本体に内蔵されています。動作確認用ですので、動作しなくなった場合は12ページの「電池の交換方法」に従って交換してください。
- ※3 天井直付けの場合、取付けスペーサーがレールに付属されます。(穴あき)
- ※4 モーターユニットの数で、電源コードの本数が変わります。
- ※5 ブラケットは取付け方法によって梱包内容が異なります。ブラケットの個数は5～6ページの「ブラケット個数表」をご確認ください。
- ※6 取付けネジは、ブラケットと同数が付属されます。

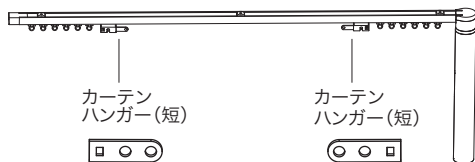
■ 梱包内容について

〈住宅仕様〉

シングル両開きの場合

【カーテンハンガー】

住宅仕様：
両側共、カーテンハンガー（短）を
取付けてください。

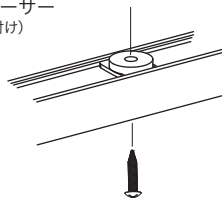


【ブラケット】

天井付けシングル
ブラケット

正面付けシングル
ブラケット

取付けスペーサー
（天井直付け）



※ダブルの場合は、ダブルブラケットになります。

【電源コード】



【リモコン】



● 仕様別部品個数表

仕様	開き方	取付	ブラケット	レール 本数	モーター 個数	カーテンハンガー サイズ 個数	電源コード 本数	リモコン 標準装備 （※2） 個数
シングル・ダブル	両・片	天・正・直	種類（※1）					
シングル （電）	両	天井付け	天井付けシングルブラケット	1	1	（短）	2	1本
		正面付け	正面付けシングルブラケット					
		天井直付け	取付けスペーサー					
シングル （電）	片	天井付け	天井付けシングルブラケット	1	1	（中）	1	1本
		正面付け	正面付けシングルブラケット					
		天井直付け	取付けスペーサー					
ダブル （電+電）	両	天井付け	天井付けダブルブラケット	2	2	（短）	4	2本
		正面付け	正面付けダブルブラケット					
		天井直付け	取付けスペーサー					
ダブル （電+電）	片	天井付け	天井付けダブルブラケット	2	2	（中）	2	2本
		正面付け	正面付けダブルブラケット					
		天井直付け	取付けスペーサー					

※1：ブラケットの個数は下記、ブラケット個数表を参照ください。

※2：リモコンはオプションで、2chリモコン・6chリモコンに変更できます。

● ブラケット個数表

（mm）

レール長	500-900	910-1600	1610-2300	2310-3000
数	2	3	4	5

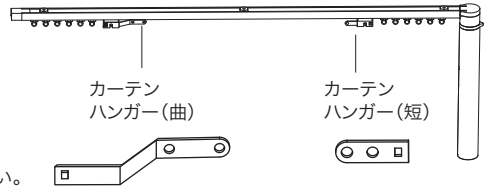
※取付けネジは、ブラケットと同数が付属されます。

〈ホテル仕様〉

シングル両開きの場合

【カーテンハンガー（リードランナー）】

ホテル仕様：
ドレープ側の左カーテンハンガー（曲）は、
レース側に曲がるように取付けてください。
右カーテンハンガーは（短）を取付けてください。

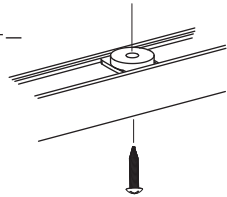


【ブラケット】 天井付けシングルブラケット



※ダブルの場合も、
シングルブラケットに
なります。

取付けスペーサー (天井直付け)



【電源コード】



【リモコン】



● 仕様別部品個数表

仕様	開き方	取付	ブラケット	レール 本数	モーター 個数	カーテンハンガー サイズ 個数	電源コード 本数	リモコン 標準装備 (※2) 個数
シングル・ダブル	両・片	天・正・直	種類(※1)					
シングル (電)	両	天井付け	天井付けシングルブラケット	1	1	(曲) 1	1本	1個
		天井直付け	取付けスペーサー			(短) 1		
シングル (電)	片	天井付け	天井付けシングルブラケット	1	1	(中) 1	1本	1個
		天井直付け	取付けスペーサー					
ダブル (電+電)	両	天井付け	天井付けシングルブラケット	2	2	(曲) 1	2本	2個
		天井直付け	取付けスペーサー			(短) 3		
ダブル (電+電)	片	天井付け	天井付けシングルブラケット	2	2	(中) 2	2本	2個
		天井直付け	取付けスペーサー					

※1：ブラケットの個数は下記、ブラケット個数表を参照ください。

※2：リモコンはオプションで、2chリモコン・6chリモコンに変更できます。

● ブラケット個数表

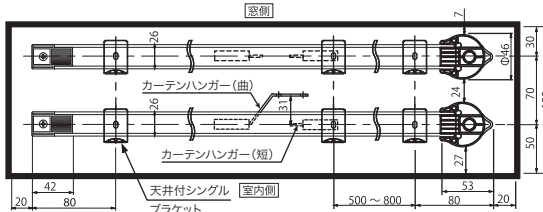
レール長	500-900	910-1600	1610-2300	2310-3000
数	2	3	4	5

(mm)

※取付けネジは、ブラケットと同数が
付属されます。

※天井付けシングルブラケットをご使用で
ダブルの場合、個数は2倍になります。

● カーテンボックス納まり図 (奥行き150mmの場合※推奨奥行き：200mm) 天井付ダブルレール(天井付シングルブラケット)

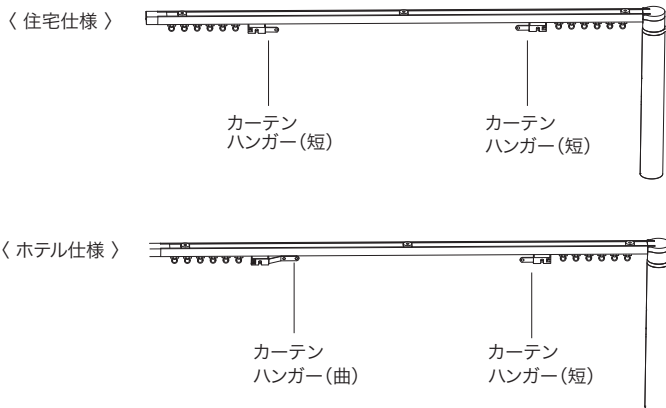


※カーテン生地によってはカーテンハンガー（曲）部分がレースに干渉することがあります。サンゲツ〈ホテル仕様〉は、前レール中央部から後レール中央部を100mm離れた仕様（カーテンボックス奥行き=200mm）を推奨しております。詳細は弊社営業窓口にお問い合わせください。

■ カーテンハンガーの組み合わせについて

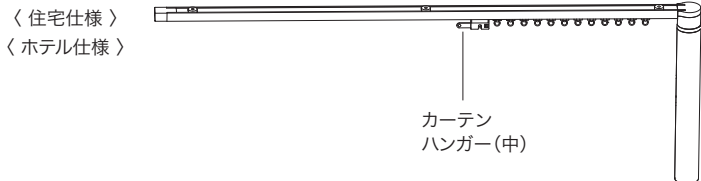
- 住宅仕様のドレープ側は、両開きの場合、左カーテンハンガー(短) + 右カーテンハンガー(短) の仕様となります。
- ホテル仕様のドレープ側は、両開きの場合、中央の光漏れを軽減するため、左カーテンハンガー(曲) + 右カーテンハンガー(短) の仕様となります。
- 住宅仕様とホテル仕様共、レース側は、左カーテンハンガー(短) + 右カーテンハンガー(短) の仕様となります。

両開き(ドレープ)の場合



※ホテル仕様の場合、ハンガー(曲)を必ず左側&奥側(レース側)に曲がるように取付けてください。

片開き(ドレープ)の場合



※片開きの場合、カーテンハンガーは(中)となります。

■ ロングレール仕様について

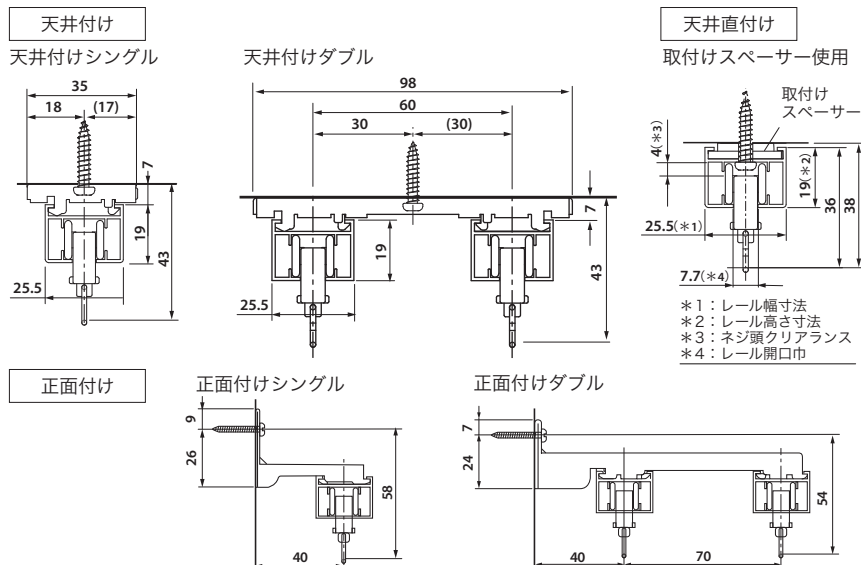
- 仕上巾が301cmを超える場合、ご要望に応じてレールを分割して梱包・出荷いたします。取付けの際には、別紙「ロングレール組立手順書」をご参照の上、組み立ててください。

4. 設置手順

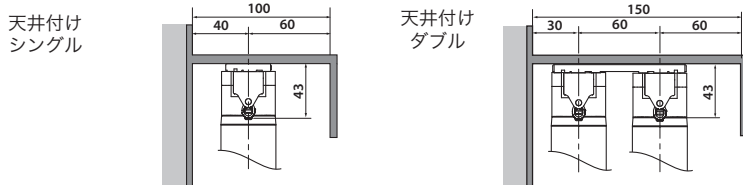
【設置手順①】 ブラケットを取付ける

下記図をご参照の上、ブラケットを取付けてください。

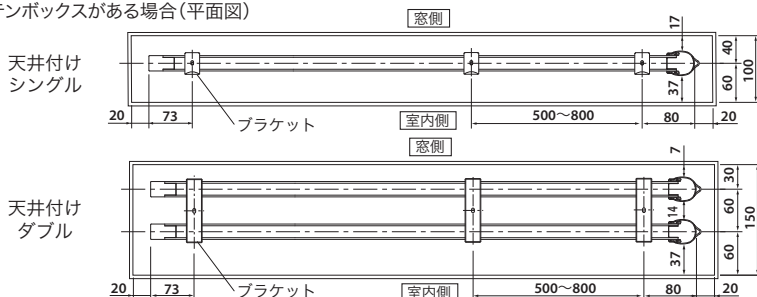
■ ブラケットの取付け寸法図



● カーテンボックスがある場合



● カーテンボックスがある場合(平面図)



※ブラケットは上記平面図のように両端約80mmの箇所と、500~800mm間隔で設置してください。

※カーテンボックスの奥行きに余裕がある場合は、天井付けダブルの際、天井付けシングルブラケットを用いて、前レールと後レールを離れた仕様も可能です。サンゲツ〈ホテル仕様〉は、前レール中央部から後レール中央部を100mm離れた仕様を推奨しております。詳細は弊社営業窓口にお問い合わせください。

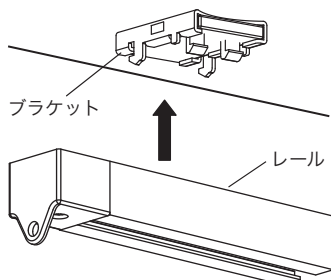
[設置手順②] レール部を取付ける

下記図をご参照の上、レールを取付けてください。

※レールを取付ける前、リードランナーにカーテンハンガーを取付けてください。
カーテンハンガーの取付け方は3ページをご参照ください。

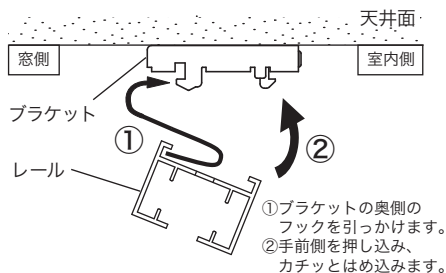
■ 天井面に取付ける (ブラケットを使用する場合)

ブラケットにレールを取付けます。

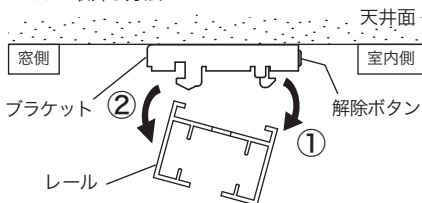


※ブラケットは両端約80mmの箇所と500~800mm間隔で設置してください。

● レールの取付け方法



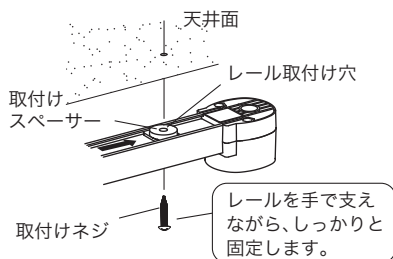
● レールの取外し方法



① ブラケットの解除ボタンを押しながらレールを奥側に引いてください。
② レールを奥側のフックから外してください。
※ブラケットから製品を外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

■ 天井面に取付ける (天井直付けで取付けスペーサーを使用する場合)

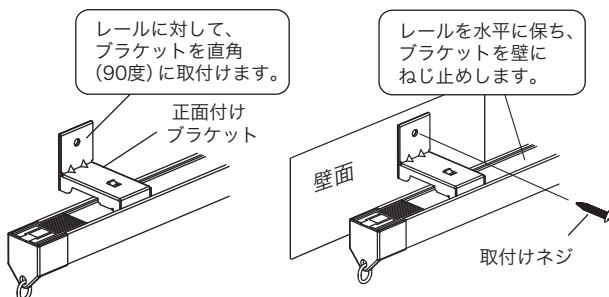
取付けスペーサーをスライドさせて、
レール取付け穴に合わせます。
そして、天井に取付けます。



■ 壁面に取付ける場合

窓の上部などの壁面には、
オプションの正面付け
ブラケットを使って
取付けます。

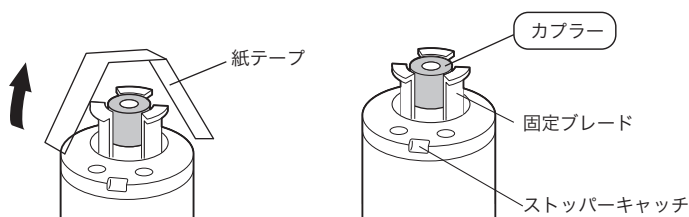
※ブラケットは両端約80mmの箇所と500~800mm間隔で設置してください。



[設置手順③] モーターユニットを取付ける

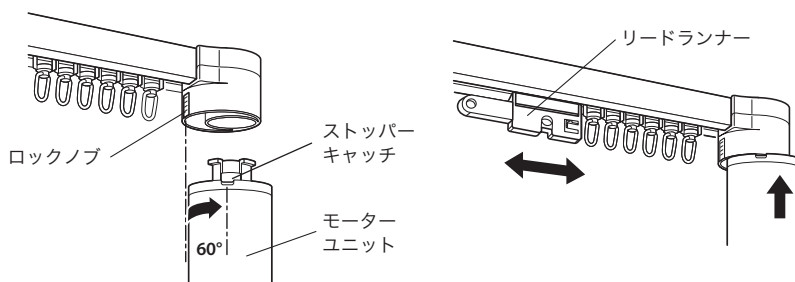
モーターユニットを梱包箱から取出した後、上部の「注意ラベルと紙テープ」をはがします。

※ 固定ブレードの間に、「カブラー」が付いていることを確認します。



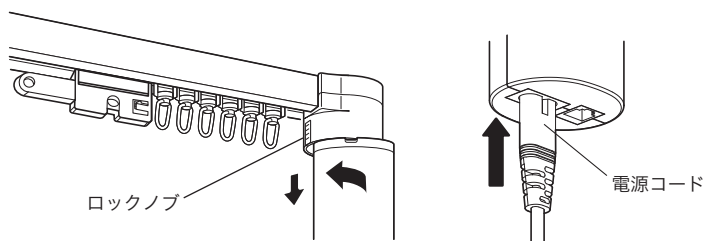
モーターユニットのストッパーキャッチが、ロックノブの位置から約**60度**回転した位置で挿し込みます。

このとき、リードランナーを左右に動かしながら、モーターユニットを奥まで挿し込んでいきます。



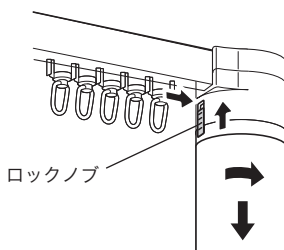
しっかりと押し込んだら、モーターユニットを回転させます。ロックノブを下にスライドさせてロックします。

付属の電源コードを底面のコネクタに接続して組み立ての完了です。電源コードは奥までしっかりと挿し込んでください。



モーターユニットの取外し方

- ロックノブの上部を押しながら上にスライドさせてロックを解除します。
- モーターユニットを矢印の方向に回転させ取外します。



! レール部の取付けが完了しモーターユニットを装着した後に、モーターユニットの電源を入れてください。

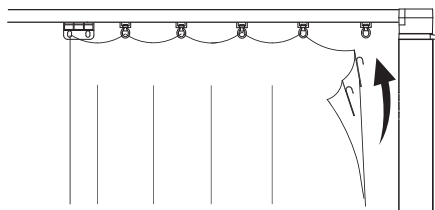
- 取付ける場所には必ず下地があることを確認してください。
- 複数人で作業することをおすすめします。また、レール部にショックを与えないように、注意しながら行ってください。
- 踏み台などを使用して作業する場合は、誤って転落したりしないように、注意しながら行ってください。
- 取付けねじは取付ける場所に合ったねじをご使用ください。(付属のねじは木部に固定する場合にお使いください。)

※ レール部を改造しないでください。取付け用の穴などの追加をした場合、レールにゆがみが発生し、異音の発生や故障の原因になります。

カーテンを取付ける

- !** 取付けられるカーテンの重量に制限があります。「主な仕様」に記載されたカーテン重量の上限をお守りください。上限を超えた使用は、故障の原因になります。

カーテンの丈は床面に合わせて長さを調節してください。丈が長すぎて床にこすれたり、家具などに干渉する場合、モーターに負荷がかかり、カーテンが正常に開閉できない場合があります。



5. リモコンの操作方法

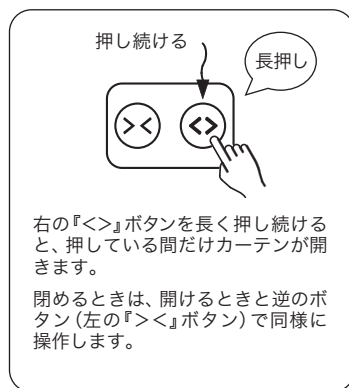
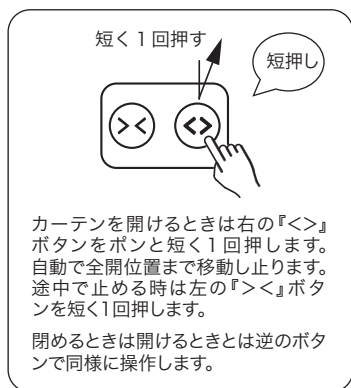
- 1 本製品およびカーテンを取付けた後、電源プラグをコンセントに挿します。
- 2 電源を入れると電源LED(緑)が点灯し、本製品は使用可能な状態になります。

※本製品をご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタンを設定してありますので登録の作業は必要ありません。
※受信LED(赤)が点滅した場合はエラーとなりますので、14ページの「リモコンボタンの登録」に従い、再登録が必要となります。

- リモコンボタン『><』が『閉じる』となり、『<>』が『開く』となっています。

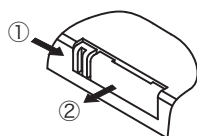


- 短押し操作と長押し操作があります。

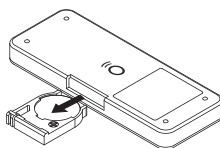


6. リモコン電池の交換方法

取り出すときは、ツメを内側に寄せて引き出します。



本体側面から完全に引き出します。



プラス極を上側にして取り付けます。本体側面に装着して交換終了です。

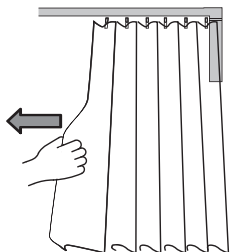


7.手引きによるカーテンの開閉

リモコンを使用しなくてもカーテンを開閉することができます。本製品に電源が入っている状態で、カーテンを動かしたい方向に軽く手で引くと、自動的にモーターが動き出します。カーテンを手で引いてモーターが自動的に動き始めると「ピッピッ」と鳴ります。ブザーが鳴ったらカーテンから手を離してください。カーテンが自動で開閉します。

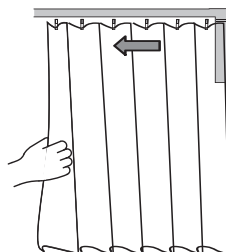
※この時、カーテンを強く引いたりしないでください。カーテン生地を傷めることがあります。

①



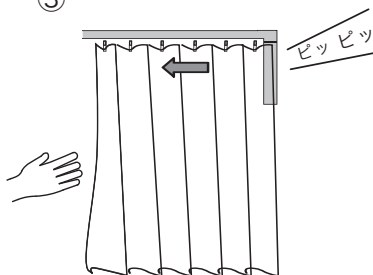
カーテンを軽く手で引きます

②



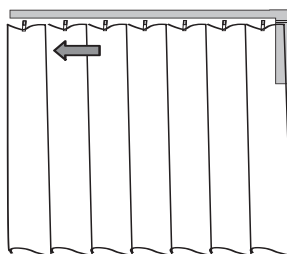
自動的にモーターが動き出します

③



ブザーが鳴ったら手を離します

④



後は自動でカーテンが動作します

※リモコンボタンが登録されていない場合でも、カーテンを手で引いて動作させることができます。

※リモコンボタンが登録されていない場合、受信LED (赤)が点滅して登録が無いことをお知らせします。カーテンを手引きして動かした場合、受信LED (赤)は消灯しますが、リセットボタンを押すとふたたび点滅を開始します。

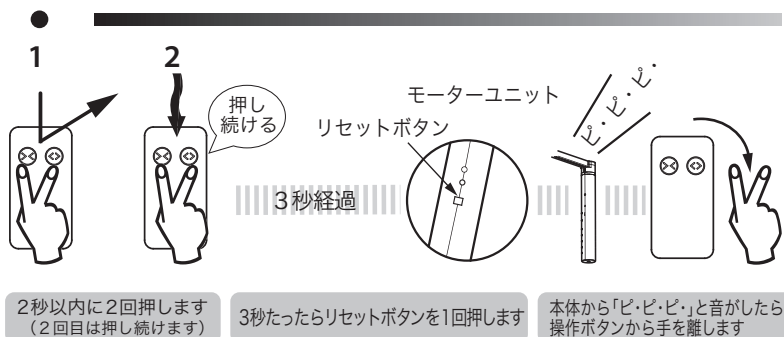
8. リモコンの設定方法

- 本製品およびカーテンを取付けた後、電源プラグをコンセントに挿します。
 - 1 リモコンボタンが登録されていれば、電源を入ると電源LED (緑) が点灯し本製品は使用可能な状態になります。
※本製品をご購入の場合、工場出荷時にリモコンボタンを設定してありますので、登録の作業は必要ありません。
 - 2 本製品はリモコン(別売)のボタンを登録したリモコンから操作できます。最大10個のボタンを登録できます。(10個以上登録すると最初の登録から順次削除されます。)
- リモコンボタンが登録されていない場合は、受信LED (赤) が点滅を繰り返します。
- 受信LED (赤) はリモコンの信号を受信している時にも点灯します。

■ リモコンボタンの登録

1. 本製品の電源プラグをコンセントに挿しておきます。
2. リモコンの操作ボタンを左右同時に2回押します。2回目は押し続けます。
3. 2回目を押し始めて3秒経過してから『リセットボタン』を1回押します。
4. そのまま操作ボタンを押し続け、本体から『ピ・ピ・ピ・』と音がしたら登録が完了です。操作ボタンから手を離します。

(注) 操作ボタンを押し始めてから2秒以内に2回目を押してください。



※リセットボタンの位置は、3ページをご覧ください。

■ リモコンボタンの解除

登録と同じ操作をします。本体から『ピー』と1回音がして登録が解除されます。

9.開き位置と閉じ位置の設定

※以下の操作や設定を行う前に必ずカーテンを取付けてください。カーテンを取付けていないと以下の自動設定や手動設定が適切に設定されません。

■ 自動設定

本製品の電源を入れた後、リモコン操作でカーテンを全開にすることで『開き位置』を自動で学習します。また、全閉にすることで同様に『閉じ位置』を自動で学習します。

■ 手動設定

※通常、カーテンを開けたり閉めたりするだけの場合は、手動設定は必要ありません。

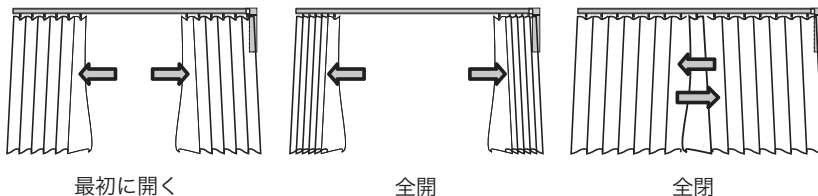
カーテン生地に合わせて最適な『開き位置』と『閉じ位置』に変更したい場合や、カーテンを全開ではなく途中まで開きたいなど、『任意の位置』に設定したい場合は、以下の手順で手動設定を行ってください。

1. リモコンの操作ボタンを左右同時に5秒間押し続けます。『ビッピビッピ』と音がしたら手を離します。これで『開き位置』と『閉じ位置』の手動設定モードになります。



※音が鳴っている間に次の設定を行ってください。

2. 設定を開始すると、カーテンが自動的に開閉動作をします。この間、リモコン操作ができません。一連の動作が終わるまでお待ちください。



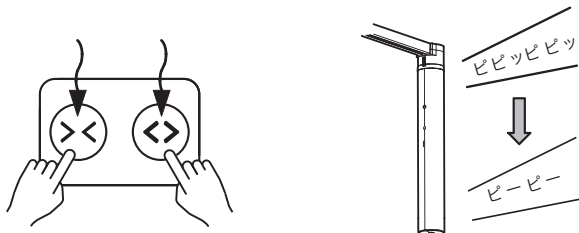
※カーテンが自動で動作している際、カーテンが全開したり、全閉するなど、両端に到達した場合は「ビッピッピ」とブザーが3回鳴ってお知らせします。

※カーテンが自動で動作している際、カーテンが両端では無い場所でブザーが鳴った場合は何か障害物がある可能性があります。

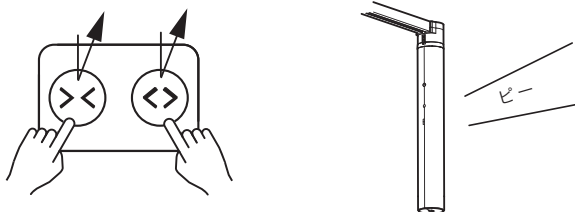
■ 位置設定の解除

※カーテンレールを交換した場合など、記憶した位置にカーテンが正常に開閉しない場合があります。この場合は以下の「位置設定の解除」を行い、再度、自動設定や手動設定をやり直してください。

1. リモコンの操作ボタンを左右同時に5秒間押し続けます。『ピピピピッ』と音がしたら更に8秒間押し続けます。『ピーピー』という音に変わったら手を離します。これで位置設定の解除モードに入ります。



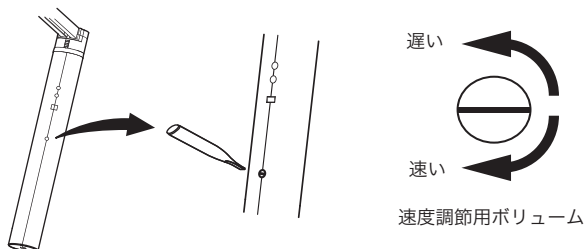
2. さらに、操作ボタンを左右同時に短押し、『ピー——』という音に変わったら手を離します。これで位置設定が解除されます。



3. これで位置設定の解除は終了です。

10.速度調節

本製品はカーテンの開閉速度を速くしたり遅くしたり、お好みの速度に調節することができます。開閉速度は出荷時に『中間の速度』に設定されています。付属のドライバーを使って開閉速度を調節してください。速度調節用ボリュームを右に回すと速くなり、左に回すと遅くなります。



- 付属のドライバー以外は使用しないでください。
- ボリュームを回し過ぎると壊れる可能性があります。回転角度は左右それぞれ 約120度です。

11.取扱い上の注意事項

- ・ 本製品はリモコンからの電波を受信して動作します。部屋の中では電波の反射などの関係で動作しにくいことがあります。その場合は、リモコンの位置を変えて操作してください。
- ・ 取付けられるカーテンの重量に制限があります。「主な仕様」に記載されたカーテン重量の上限をお守りください。上限を超えた使用は故障の原因になります。
- ・ カーテンの丈は床面に合わせて長さを調節してください。丈が長すぎて床にこすれる場合、モーターに負荷がかかり、カーテンが正常に開閉できない場合があります。
- ・ 必要以上にカーテンの開閉を繰り返さないで下さい。連続して何度も開閉すると内部の保護回路が動き一定時間動作を停止します。
- ・ 本製品の動作中に近接のAV機器の音声・画像に影響がある場合は、機器の配線と電源コードを離すなどの対策を講じてください。
- ・ 本製品から発熱や異音など異常が発生した場合には、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- ・ ブザーが『ピー、ピー、』と断続的に鳴る場合は回路の故障が考えられます。電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- ・ 手引きでカーテンを開閉する場合は、強く引いたりしないでください。カーテン生地を傷めることがあります。

12.主な仕様

● 電動カーテンレール DR1010

制 作 寸 法 :	片開き 仕上巾 50~300cm (1cm単位) 両開き 仕上巾 50~400cm (1cm単位)
ブラケット (※1) :	天井付けシングル 天井付けダブル 正面付けシングル 正面付けダブル
カーテン重量 :	片開き 10kg Max. 両開き 5kg + 5kg Max.
外形寸法 :	レール 巾25.5mm×高さ19mm 材 モーターユニット 直径46mm×長さ350mm
質 :	レール アルミニウム 白色焼付け塗装 モーターユニット ASA樹脂 (ケース)
定 格 入 力 :	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力 :	動作時8W (15VA)以下 待機時 1W以下
開 閉 速 度 :	140~220mm/sec (範囲内で設定可能)
通 信 方 式 :	電波式操作距離 : 約15m (※2)
機 能 :	カーテンの遠隔開閉、速度調節、位置設定等
保 護 機 能 :	モーターの過負荷および過熱
周 囲 温 度 :	0~40℃
周 囲 湿 度 :	10~90%RH (結露が無いこと)

※1 ブラケットは取付け方法によって梱包内容が異なります。

※2 途中に障害物がない場合の試験用標準リモコンと組み合わせて測定したデータです。

※ 改良などのため予告無く変更することがあります。

Q&A 故障かな？と思ったら

リモコン操作で電動レールの開閉ができない場合

Q1 本体の電源LED(緑)は点灯していますか？点灯していない場合

- A1**
- 電源コードが確実にコンセントに挿してあるかを確認してください。
 - 電源コードの本体側のプラグが差し込まれているかどうかを確認してください。
 - ブレーカーが落ちていないかを確認してください。

Q2 本体の受信LED(赤)はリモコン操作を行ったときに点灯しますか？

- A2**
- 受信LED(赤)が点滅している場合は、すべてリセット状態になっている可能性があります。
⇒リモコンと本体とのペアリング(再登録)を行ってください。
(14ページ「リモコンの設定方法」をご確認ください)
 - 受信LED(赤)が点灯しない場合は、リモコンの電池切れを起こしている可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
(12ページ「リモコン電池の交換方法」をご確認ください)

リモコン操作してもときどき開閉しない場合

Q3 以前は問題なく操作できたが、最近開閉しない場合

- A3**
- リモコンの電池切れになる可能性があります。
⇒リモコン電池を新しいものと交換してください。
(12ページ「リモコン電池の交換方法」をご確認ください)

Q4 操作時にリモコンと、本体とが離れすぎていませんか？

- A4**
- 最大送受信距離は約15mとなっております。また途中にコンクリート壁や鉄扉など電波を遮るものや妨害電波がある場合は、距離が短くなる場合がありますので、障害物がない状態で本体に近づいて再度操作をしてみてください。
 - 特に港湾地区や電波塔の近くで、突然動作しないことがあります。その場合、オプション部品 リモコン中継器の導入もご検討ください。

リモコン操作しても途中停止や開閉異常の場合

Q5 電動レール開閉中に「ピッピッピッ」とブザーが鳴り停止する場合

- A5**
- カーテンの近くに障害物がありませんか？カーテンもしくはリードランナーが引っ掛かり、モーターが過負荷を検知しブザー音が鳴り動作を停止します。
⇒障害物を取り除いてください。

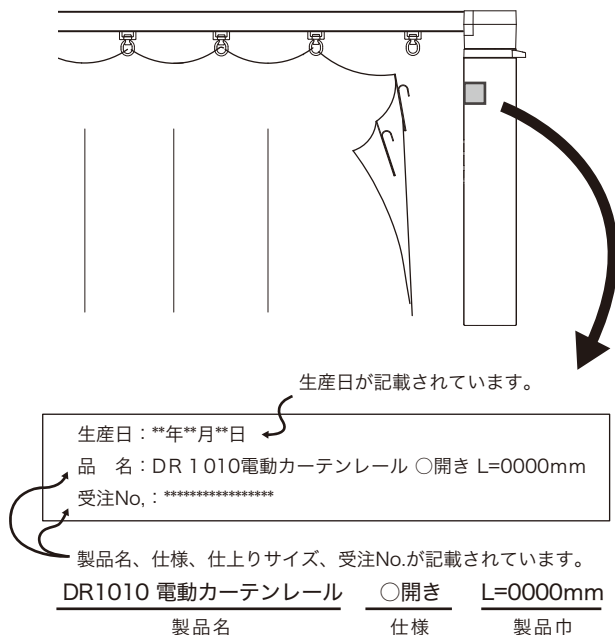
Q6 電動レール開閉スピードが遅い又は、早い場合

- A6**
- 付属のドライバーを使い、スピードの設定できます。スピードコントローラーの位置、回す方向については、16ページ「速度調節」をご確認ください。

確認後、なお異常がある場合は、お買い求め先または、弊社支店へ保証書を添えて修理をご依頼ください。

■ メンテナンスシール

お買い上げの製品には、製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際にこのメンテナンスシールをご確認ください。



sangetsu www.sangetsu.co.jp

北海道支社

〒064-0804 北海道札幌市中央区南四条西
10-1004-2 SYOKUSANビル 3F
TEL.011-251-3150 FAX.011-251-3151

東京支社

〒140-8611 東京都品川区東品川3-20-17
TEL.03-3474-1181 FAX.03-3450-5038

中国四国支社

〒730-0017 広島市中区鉄砲町7-18
東芝フコク生命ビル 1F
TEL.082-223-8110 FAX.082-223-8120

東北支社

〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南98-1
TEL.022-287-3765 FAX.022-287-2995

中部支社

〒451-8575 名古屋市中区西区幡下1-4-1
TEL.052-564-3111 FAX.052-564-3191

九州支社

〒812-0892 福岡市博多区東那珂1-11-11
TEL.092-441-5181 FAX.092-441-5191

北関東支社

〒330-0843 さいたま市大宮区吉敷町
4-262-16 マルキュー大宮ビル 8F
TEL.048-601-5500 FAX.048-711-2681

関西支社

〒660-0857 兵庫県尼崎市西向島町111-4
TEL.06-6414-3311 FAX.06-6414-3312